

まちのうごき ←その2

10月23日 ちょうないぜんいき
町内全域をきれいに！

秋のクリーンアクションめむろ



芽室高校・白樺学園高校の生徒約110名の合わせて約240名の方が参加し、郊外地や駅、学校周辺を中心にごみ拾いを行いました。

回収されたごみには、不法投棄のじゅうたんや家電などもあり、最終的には約1.5tのごみが集まりました。駅周辺のごみ拾いをした方からは「まちの中だけでもこんなにごみが集まるなんて」との声があがりました。

参加していただいた皆さん、本当にありがとうございました！一人ひとりのマナーやモラルで「ポイ捨て・不法投棄をさせない！」芽室町にしていきましょう！

11月2日 やまと 山本ツヤさん



10月30日に100歳を迎えた山本ツヤさん（錦町西）に、芽室町から感謝状と敬老祝金が贈呈されました。山本さんは70歳頃まで芽室町のフローラー温室クラブに所属し、老人クラブの花壇づくりや、市街地の美化活動に使用する花苗を育てておりました。仕事をやめた後はゲートボールを本格的に始め、現在も近所の鉄南ゲートボール場へ通い、最年長プレーヤーとして活動しております。10月にも大会に参加されたとのことでした。また編み物も得意で、家族や子供たちに靴下などを編まれているそうです。山本さん、これからも元気でお過ごしください。

山本さんは町内の最年長ゲートボールプレーヤーとして昨年9月号の旬の人にもご登場いただきました。詳しくはこちら

10月18日

納期内に納税を！納税街頭啓発



芽室町生活環境推進会主催による「秋のクリーンアクションめむろ」が開催され、団体や個人参加の方が約130名、そして

帯広地区納税貯蓄組合連合会、帯広税務署にご協力いただき、ダイイチめむろ店前で納税街頭啓発を行いました。

お買い物に来た方に「納期内納税にご協力ください」と声をかけながらエコバックと資源ごみ袋のセットを配布しました。

皆さまの税金は、公共施設の維持管理や福祉をはじめとする公共サービスの提供など、よりよいまちづくりになくてはならないものです。

これからも納期内納税をお願いします。

10月25日

新嵐山スカイパークの魅力を伝えよう！



芽室西中学校の2年生が9月1日、2日に行なった新嵐山スカイパークでの宿泊学習のまとめとして「新嵐山スカイパークの魅力を効果的に伝えよう！」と題し、学習を行いました。

この学習は「めむろ未来学」につながる総合的な学習の時間の一つとして行われ、生徒たちは動画グループ、パンフレットグループ、ポスターグループに分かれ、タブレットパソコンで作成、発表し合いました。「自然や風景を生かした映えるスポットがあるといい！」など現地での学びを生かした提案がたくさんの学習となりました。

まちのうごき

10月14日

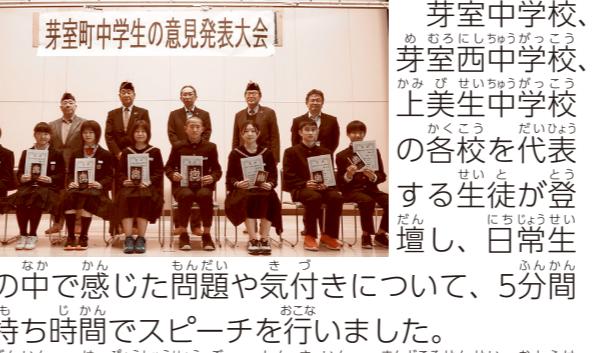
JALふるさと応援隊によるマナー講座



上美生中学校の全校生徒を対象とした、現役JAL客室乗務員(CA)による「礼儀・マナー講座」が行われました。「人の印象は、会って10秒以内に決まる」という講話とともに、マスクをつけても相手に好印象を与える表情の作り方や、場面ごとにおけるお辞儀の仕方など実技を交えての場となりました。これから受験を控える中学3年生にとっては、直接での身だしなみやマナーを学ぶ大事な機会となったようです。

10月17日

芽室町中学生の意見発表会



芽室中学校、芽室西中学校、上美生中学校の各校を代表する生徒が登壇し、日常生活の中で感じた問題や気付きについて、5分間の持ち時間でスピーチを行いました。

全員の発表終了後、審査員の政所先生（音更中教諭）からは発表に臨むときの間の取り方、発表文章を書くうえでは心身の動きを描写するといい旨のコメントがありました。

最優秀賞に選出された嶋野誠一郎さん（芽中）は、映画製作の中で作曲に携わった際のトラブル体験を例に、相手を慮る大切さの気づきを語りました。原稿に目を落とさず、自信に満ちた発表姿勢が印象的でした。

10月11日

中学生の英語暗唱大会



町内の中学校3校を代表し、2年生7名、3年生7名による英語暗唱大会が行われました。本大会は物語を理解・記憶し、正しい調子や抑揚で物語を発表する態度を養うことを目的として開催されており、当日は「表現力」「音声」「態度」の項目によって審査が行われました。審査後、審査員長の喜多徹教頭（上美生小）からは、日本語にはない「th」の発音や文章の記憶に差があったとの総評のほか「学校の代表として緊張する場面で堂々と発表していた。これは皆さんの財産になると思います」との労いのコメントがありました。

10月15日

芽室を歩こう！ きつねダンスを踊ろう！



北海道日本ハムファイターズとのパートナー協定事業としてウォーキングイベント『FOOTSTEP FUND～あしあと基金～』とダンスイベントが行われました。ウォーキングイベントでは89人の参加者の皆さんとB・B、ファイターズガールが市街地を4キロほど歩きました。参加者全員で歩いた歩数はなんと「617,203歩」。参加者の10歩を1円として道内のスポーツ団体などへ競技用車いすなどを寄付する「あしあと基金」に積み立てられます。

また、ダンスイベントでは、小学生を中心におじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さんなどが話題のきつねダンスの振り付けなどをファイターズガールご本人から、楽しくわかりやすく教えてもらい、笑顔いっぱいの楽しいひとときとなりました。